



新喜多中だより

校長 河本 浩幸



～うちの生徒はみんな新喜多の子～

令和7年11月17日

第14号



学校 HP はこちら👉

## 『日常の大切さ』

10月27日(月)から31日(金)までの5日間、オープンスクールを開催しました。保護者や地域の方々から「日頃の授業やクラブ活動の様子を見たい」とご意見していただいたことをきっかけに実施したのですが、中学生の保護者や地域の方だけでなく、校区の小学校保護者や小学生など、延べ100名を超える方々にご来校いただきました。心より感謝申し上げます。

参観された皆さまには事後アンケートへの協力をお願いしました。そのアンケート結果から、学校全体の雰囲気について、「とてもよかった(64%)」「よかった(36%)」という肯定的な評価がなんと100%であり、私たち教職員にとって大きな励みとなりました。「生徒が真面目に授業に取り組んでいた。」、「普段見られない給食の様子が見られてよかった。」、「生徒だけでなく、生徒の手本となる先生方も明るく挨拶してくれて、とてもいい中学校だなと感じました。」など、温かいお言葉を多数いただきました。その他の抜粋したものは下に載せています。これらのご意見はすべて前向きに受け止め、今後の取り組みに活かしてまいります。

今回のオープンスクールでご覧いただいたのは、特別な行事ではなく、子どもたちが毎日積み重ねている「日常」そのものです。「学びに真剣に向かう姿」、「仲間と協力してクラブ活動に励む姿」、「給食や休み時間に見せる笑顔」。これらは一見普通に見えるかもしれませんが、普段の生活の中で積み重ねられているこれらの「日常」こそが、子どもたちの成長にとって何より大切なものだと、改めて感じました。これからも子どもたちの成長を共に見守っていただければ幸いです。



## 【事後アンケートより】

- ・普段の子ども達の様子を見られた良い機会でした。給食の時間を見られたので嬉しかったです。
- ・担任の先生の授業だったのですが、楽しそうなのが伝わってくる授業でした。さすがです！
- ・保護者も生徒と一緒に授業を受けたり出来る日があれば嬉しいな。
- ・担当教科ではなくとも、先生方が教室に行って子供たちに注意したり、教えに行ったりされているのを見て、ありがたいと実感しました。
- ・今後も変わらず、子ども達と向き合ってもらえたら、嬉しいです。
- ・授業中、子供達は真面目に授業に取り組んでいたと思います。音楽室からは元気な歌声が聞けました。
- ・吹奏楽部の演奏を聴く態度や雰囲気がとてもよかった。吹奏楽部の演奏も思わず笑顔になってしまうほど素晴らしかったです。
- ・新喜中生、みんなかわいかった！今のまま、よいところを失わずにいい学校であり続けてほしいです！
- ・この度の取り組みはとても良かった。先生方の手間が掛かりすぎない程度にまた開催してほしい。

## ●文化活動発表会

10月30日(木)、文化活動発表会を行いました。展示の部では、日頃の学習活動の取り組みから、発想力や表現力が豊かで素晴らしい作品がたくさん展示されており、生徒たちから多くの感動の声が出ていました。「私の作品が展示されている！」と喜んでいる生徒もいました。また、舞台発表では、敬愛高校吹奏楽部と新喜多中学校吹奏楽部のコラボ演奏を行ってくれました。迫力もあり素敵な演奏で、手拍子したり口ずさんだりする生徒も多く、一気に会場は盛り上がりました。みんなを幸せな気持ちにさせてくれる素晴らしい演奏でした。司会進行の文化委員さんもハロウィン姿で会場を楽しませてくれました。



## ●しぎたフェスタ

11月1日(土)、本校グラウンドにて「しぎたフェスタ」を開催しました。コロナ禍以降、6年振りに模擬店なども出での実施。地域の子どものためにと、朝早くから自治会の方々や PTA 役員の皆さんが準備をしてくださいました。いざフェスタが始まると、いたるところで新喜多中生がスタッフとして頑張ってくれていました。小さい子や地域の方々に温かく接客している様子に感動しました。地域の皆さん、PTA 役員の皆さん、ご協力いただきありがとうございました！

また、青空ステージの下、フェスタを大いに盛り上げてくれたのは、敬愛高校吹奏楽部と新喜多中学校吹奏楽部のコラボ演奏。「夢をかなえてドラえもん」から始まった演奏で、小さな子どもたちも大喜び。その後も会場全体をハッピーにしてくれる演奏が続きました。いつも明るく一生懸命な吹奏楽部の皆さん、素敵な演奏をありがとう♪



## ●生活体験意見発表会

11月5日(水)、イコーラムにて行われた生活体験意見発表会では、3年生の美間咲希さんが「素敵な看護師さん」という演題で発表してくれました。夏休み、家族と出かけた先でお年寄りの男性が熱中症で倒れる場面に遭遇した美間さん。勇気を出して声をかけ、体を冷やすなどの対応をしました。そのとき出会った一人の看護師さんが、その行動を誉め、明るく接してくれたことで、看護師という職業への憧れがさらに強くなったと発表してくれました。人を思いやる心と行動力、そして憧れの職業との出会いが、大きな成長につながる体験だったという素晴らしい発表でした。

